

これは、ある場所、ある年の約6ヶ月の間におこった現実。  
年齢の離れた二人の男女の劇的な出会い、同棲、  
友人達との楽しく、幸福に満たされたひと時・・・  
その合間にヴィオレッタを尋ねてくるアルフレードの父、  
ジェルモンとのシビアな問答・・・  
病に倒れたヴィオレッタの  
アルフレードへの愛に満ちた、  
最後の日々・・・  
オペラ界の巨星・ヴェルディと  
デュマ原作の実話を基にした、  
高級娼婦ヴィオレッタと  
アルフレードの美しくも  
悲しい稀代の純愛物語。

全く新しい『ラ・トラヴィアータ』（椿姫）の世界観が金沢で実現！  
海外での評価も高い「速度ある」「クリエイター集団」、ニブローを主宰する矢内原美邦がオペラ初演出！  
スウェーデン・イエテボリ歌劇場の音楽監督であるオペラ指揮のスペシャリスト、H・シェーファーとのコラボレーションにより、  
当代随一の人気オペラ『椿姫』を全く新しい視点で捉えなおすプロダクションが実現する。  
ヴィオレッタには世界中の歌劇場でタイトルロールを歌っている、エカテリーナ・バカノヴァが登場。  
アルフレードには天性の朗々とした響きを持つ宮里直樹、ジェルモンには当役を含め本作のバス・バリトンの役を全て歌った  
経験を有するベテラン三浦克次をはじめ、今後、我が国のオペラ界を背負っていく若手中堅歌手を中心にキャスティング。  
音楽的にも演劇的にも新鮮なプロダクションがいよいよ実現！

2020  
2.16  
FEB  
SUN

# TRAVIATA

椿姫

GIUSEPPE VERDI: OPERA "LA TRAVIATA"

ヘンリク・シェーファー（指揮）

CONDUCTOR: HENRIK SCHAEFER



© Maurice Lammerts van Buren

ベルリン・フィルのメンバー（ヴィオラ）として13年間にわたり、クライバー、ムーティ、ラトル等の指揮者と演奏活動を行った。その傍らライブツィヒで指揮を学び、2000年にアバドの指名によりベルリン・フィルの副指揮者となり、マラー、ブルックナーの交響曲を指揮した。  
2001年にライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団で指揮者としてデビュー。  
その後順次、ヨーロッパ、南アメリカ、アジアのオーケストラへ客演を重ねるようになり、  
2007年～2014年には広島交響楽団の首席客演指揮者を務め、  
2009年スウェーデン・ヴェルムランド歌劇場音楽監督に就任。2014年からスウェーデンの名門イエテボリ歌劇場の音楽監督を務めている。  
日本ではオーケストラ・アンサンブル金沢をはじめ、都響、東響、新日フィル、札幌、仙台フィル、大阪フィル、日本センチュリー響に客演している。

矢内原 美邦（演出・振付）

STAGE DIRECTOR, CHOREOGRAPHER: MIKUNI YANAIHARA



1997年ダンスカンパニー ニブロー結成。  
代表兼振付家として活動を始め、国内外のフェスティバルに招聘される。  
2005年演劇作品に取り組みミクニヤナイハラプロジェクトを始動、  
劇作・演出を手がけ第56回岸田國士戯曲賞受賞。  
上海ビエンナーレ、大原美術館、森美術館、仙台メディアテークなどの展覧会に参加。  
ダンスと演劇、美術などの領域を行き交いながら作品制作を行う。  
2001年ランコントレ・コレオグラフィック・アンテルナショナル・ドゥ・セーヌ・サン・ドニ・ナショナル賞、  
2007年に第1回日本ダンスフォーラム大賞受賞、  
2012年に横浜市文化芸術奨励賞を受賞、  
2015年文化交流使大使として活動。

ヴィオレッタ: エカテリーナ・バカノヴァ (ソプラノ)

VIOLETTA VALERY: EKATERINA BAKANOVA



ロシア生まれ。ドラマティック・ソプラノとして注目を集めており、2015年アレーナ・ディ・ヴェローナ音楽祭最優秀女声歌手賞（ジュリエッタ賞）受賞。イタリアではフェニーチェ、トリノ、フィレンツェの各歌劇場、フランスではシャトレ座、シャンゼリゼ劇場、その他マドリードのテアトロ・レアル、バルセロナのリセウ大劇場、ロンドンのロイヤル・オペラ・ハウス、ドレスデンのゼンパー・オーバー等世界中のオペラハウスへ度々出演している。特にヴィオレッタのスペシャリストとして名高く、2015年フェニーチェ劇場（R・カーセン演出）を初め、ロイヤル・オペラ・ハウス、トリエステ歌劇場、サン・カルロス歌劇場（リスボン）等で現在まで継続して度々演じ、絶賛を得ている。  
2020年はマドリードのテアトロ・レアル、イスラエル国立歌劇場にも同役で登場予定である。  
“バカノヴァはアドレナリンが充填された劇的な強さで、過去に経験したどのパフォーマンスよりもヴィオレッタの絶望を完全に明らかにしていた。”（英国・ガーディアン紙）

GIUSEPPE VERDI: OPERA "LA TRAVIATA"

椿姫

オペラアンサンブル金沢

【謹告】全国共同制作 オペラ

『ラ・トラヴィアータ』（椿姫）

出演者変更のお知らせ

今回、日本で初めてオペラを指揮します！キャスト及びオーケストラの皆さんとのリハーサルを心待ちにしています。  
エネルギッシュで説得力のある声の持ち主である宮里直樹さんと一緒にできるのはとても嬉しく、ジェルモン役の三浦克次さんはベストな声域で素晴らしいアリアを歌ってくれますし、このオペラに出てくるすべてのキャラクターの持つそれぞれの性格の奥深さを充分に楽しんでいただければと思います。  
聴衆の皆さんとお会いできるのが楽しみです。

ヘンリク・シェーファー（指揮）

フローラ: 醍醐 園佳 (ソプラノ) FLORA BERVIOX: SONOKA DAIGO



東京音楽大学声楽演奏家コースを首席にて卒業。  
同大学院修士課程（オペラ科）修了。  
2014年東京二期会・日生劇場共催「チャールダーシュの女王」シルヴァ・ヴァレスクに抜擢され主演、好評を博した。  
二期会会員、2015年CHANEL Pygmalion アーティスト

アンニーナ: 森山 京子 (メゾ・ソプラノ) ANNINA: KYOKO MORIYAMA



国立音楽大学卒業。文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリア・ミラノに留学。ドイツ・ライプツィヒ歌劇場と契約（1994/95年、1995/96年シーズン）  
藤原歌劇団公演、新国立劇場公演など多数出演。  
藤原歌劇団団員。

アルフレード: 宮里 直樹 (テノール) ALFREDO GERMONT: NAOKI MIYASATO



東京藝術大学声楽科首席卒業。同大学院修了。声楽を多田曜道夫、ラルフ・デーリングの各氏に師事。明治安田QOL奨学生。RMF奨学生。ウィーン国立音楽大学オペラ科にて2年間学ぶ。N響を始めとする国内主要オーケストラと共演。《ラ・ボエーム》ロドルフォ、《愛の妙薬》ネモリーノ、《椿姫》アルフレード、《蝶々夫人》ピンカートン、《トスカ》カヴァラドッシ。その他多数のオペラに主役にて出演。第23回リッカルド・ザンドナーイコンクール第2位。第48回日伊声楽コンクール第1位。五十嵐喜芳賞、歌曲賞受賞。その他受賞歴多数。二期会会員。

ジェルモン: 三浦 克次 (バス・バリトン) GIORGIO GERMONT: KATSUJI MIURA



新潟県出身。明治大学法学部卒業後、東京声専音楽学校卒業。藤原歌劇団研究生在籍中に本公演『仮面舞踏会』でデビューした後、国際ロータリー財団の留学生としてローマに留学。帰国後、藤原歌劇団と新国立劇場を中心に多数のオペラに出演。東急五島記念文化財団オペラ新人賞を受賞して再度ローマに留学。ジロー・オペラ賞、村松賞受賞。藤原歌劇団団員。昭和音楽大学講師。千葉県在住。http://miura.music-web.info

ガストーネ: 古橋 郷平 (テノール) GASTONE: GOHEI KOHASHI



大阪府出身。沖縄県立芸術大学卒業。同大学院修了。ボローニャ国立音楽院で研鑽を積み、ボローニャ市立歌劇場にてオペラデビュー。東京二期会・バルマ王立歌劇場提携公演『リゴレット』マントヴァ公爵、『蝶々夫人』ピンカートン、東京オペラプロデュース『ロメオとジュリエット』ロメオ、その他多数のオペラで主役にて出演。二期会会員。

ドゥフォル男爵: 三戸 大久 (バス・バリトン) DOUFOL: HIROHISA SANNOHE



武蔵野音楽大学卒業。イタリア声楽コンクール・シエナ部門金賞など受賞。文化庁新進芸術家海外研修員としてウィーンに留学。全国共同制作オペラ『トスカ』（スカルピア）、『ドンジョヴァンニ』（レボレッロ）に出演し高い評価を得ている。二期会会員。

副指揮: 辻 博之 コレパティウール: 岩淵 慶子 演出補: 根岸 幸 照明: 伊藤 雅一  
音響: 石丸 耕一 衣裳: 田中 洋介 映像: 高橋 啓祐 美術: 松生 麻子 ヘアメイク: フォレスト  
舞台監督: 酒井 健 プロダクションマネージャー (テクニカル): 關 秀哉 宣伝美術: 石田 直久

全国共同制作オペラヴェルディ／歌劇「ラ・トラヴィアータ」（椿姫）にヴィオレッタ役で出演を予定しておりましたエヴァ・メイは、のど、首の激しい痛みを伴う頸肩腕症候群により1か月間の就労不可能との医師の診断により、日本への渡航および本公演への出演を断念せざるを得なくなりましたことを、お知らせ申し上げます。代わってエカテリーナ・バカノヴァが出演いたします。バカノヴァは、ヨーロッパの歌劇場でのキャリアが豊富で、特に今回のヴィオレッタ役を得意としており、2015年には同役でロイヤル・オペラ・ハウス（ロンドン）にデビュー後、頻繁に登場しています。ゼンパー・オーバー（ドレスデン）やフェニーチェ歌劇場等世界中のオペラハウスでの出演実績もあり、メイの代役として今回のプロジェクトに相応しい世界的な"ヴィオレッタ"を持ち役とする歌手の一人です。エヴァ・メイの出演にご期待くださいました多くの皆様には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。なお、この変更に伴うチケットの払い戻しはございません。何卒ご了承ください。

この作品がいまなお語り継がれる理由は音楽的な素晴らしさはもちろんのことですが、やはりいつの時代にも通ずる社会的な問題を孕んでいるからだと思います。  
ヴィオレッタという私とは生まれも育ちもその境遇もなにもかも違う女性の生について、その死についてどう描くことができるだろうかと、現代日本社会に生きる私は考えます。その時代をひとりの女性として、ひとりの人間として、その人生を全うしようとした彼女の生き様をしっかりと見つめ直したいと思います。

矢内原 美邦（演出・振付）

ドゥビニー: 高橋 洋介 (バリトン) MARCHESE D'OBIGNY: YOSUKE TAKAHASHI



東京藝術大学、新国立劇場オペラ研修所を経て、文化庁在外派遣制度で渡英、ロイヤルオペラハウス研修所にゲストで参加。その後シュトゥットガルト音楽大学で研修を積み、東京音楽コンクール第2位。コンセル・マロニエ21第1位。

グランヴィル医師: ジョン・ハオ (バス) DOTTOR GRENVIL: HAO ZHONG



東京藝術大学声楽（オペラ）専攻修士課程終了。2008年、2010年東京芸術劇場シアターオペラ『イリス』チエーコ役、2009年、「トゥーランドット」ティムール役で出演。指揮の井上道義からは「どこに出しても恥ずかしくない本当のバスの声」と評された。二期会会員。

ジュゼッペ: 三浦 大喜 (テノール) GIUSEPPE: TAKI MIURA



国立音楽大学声楽学科卒業。フィレンツェにて研鑽。全国共同制作プロジェクト「フィガロの結婚〜庭師は見た!〜」に狂っちゃ男（クルツィオ）役で出演の他、多数のオペラや各種コンサートに出演。藤原歌劇団団員。

フローラの召使: 杉尾 真吾 (バス) DOMESTICO DI FLORA: SHINGO SUGIO



武蔵野音楽大学声楽科卒業。同大学院修了。第48回イタリア声楽コンクールシエナ大賞など受賞多数。今後《紅天女》帝役など主要な劇場での出演が予定されている。藤原歌劇団準団員。低声ヴォーカルユニット《うたいすぎ》メンバー。

使いのもの: 井出 壮志朗 (バリトン) COMMISSIONARIO: SOSHIRO IOE



神奈川県出身。武蔵野音楽大学修士課程修了。多数の賞を受賞し、数々のオペラに主要なキャストで出演の他、宗教曲や交響曲のソリストも務める。藤原歌劇団団員。低声ヴォーカルユニット《うたいすぎ》メンバー。

管弦楽: オークストラ・アンサンブル金沢

ORCHESTRA: ORCHESTRA ENSEMBLE KANAZAWA

合 唱: 金沢オペラ合唱団

CHORUS: KANAZAWA OPERA CHOIR

ACTOR / DANCER



MOE AOKI  
青木 萌



NAOMI NAITO  
内藤 治水



RIO HARADA  
原田 理央



MORIHIRO MATSUI  
松井 壮大



TAKUYA YAGYU  
柳生 拓哉

© 武蔵野日刊